

池田・喜多雨水幹線 数量総括表								
工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量		摘 要
						当初数量	変更数量	
修繕工事								
	補修工							
	(池田①)	断面修復工						
			左官工法	函渠 鉄筋ケレン・防錆処理含まない	構造物	1		V=0.03m3
	(池田②)	断面修復工						
			左官工法	函渠 鉄筋ケレン・防錆処理含まない	構造物	1		V=0.01m3
		ひびわれ補修工						
			ひびわれ充填工	ポリマーセメントモルタル	構造物	1		L=3.50m
		目地補修工						
			接合材撤去工・止水工・目地充填工		式	1		L=10.10m
	(喜多①)	目地補修工						
			接合材撤去工・止水工・目地充填工		式	1		L=6.65m
		コンクリート表面補修工						
			洗浄・素地調整・プライマー・防食被覆工		式	1		A=38.16m2
	(喜多②)	断面修復工						
			左官工法	函渠 鉄筋ケレン・防錆処理含む	構造物	1		V=0.04m3
		目地補修工						
			接合材撤去工・止水工・目地充填工		式	1		L=40.50m
	構造物撤去工							
		コンクリート殻運搬・処分						
			殻運搬	無筋Co	m ³	0.04		
			処分	無筋Co	m ³	0.04		

断面修復工(左官工法) 数量表

鉄筋ケレン・防錆処理含まない						鉄筋ケレン・防錆処理含む					
番号	幅(m)	長さ(m)	箇所	面積(m2)	備考	番号	幅(m)	長さ(m)	箇所	面積(m2)	備考
池田①						喜多②					
1	0.100	1.700	1	0.170	+2.00 右側	12	0.100	0.200	1	0.020	+3.94 左側
2	0.100	0.300	1	0.030	右側	13	0.300	1.400	1	0.420	+6.05 上側
3	0.100	0.600	1	0.060	右側	14	0.200	0.600	1	0.120	+23.85 左側
4	0.100	0.700	1	0.070	左側	15	0.200	0.400	1	0.080	左側
5	0.100	0.400	1	0.040	左側						
6	0.050	1.000	1	0.050	+4.00 右側						
7	0.050	0.300	1	0.015	右側						
8	0.050	0.300	1	0.015	左側						
9	0.100	0.200	1	0.020	左側						
池田②											
10	0.300	0.400	1	0.060	+70.85 右側						
11	0.600	0.500	1	0.150	右側						
			合計(m2)	0.6800					合計(m2)	0.640	

名 称	計 算 式	単位	数 量
断面修復工 池田①			
左官工法	鉄筋ケレン・防錆処理含まない N = = 1	構造物	1
	ポリマーセメントモルタル 数量表より A = = 0.470	m ²	
	別紙計算書より ロス率1.18 V = 0.024 × 1.18 = 0.028	m ³	0.03
池田②			
左官工法	鉄筋ケレン・防錆処理含まない N = = 1	構造物	1
	ポリマーセメントモルタル 数量表より A = = 0.210	m ²	
	別紙計算書より ロス率1.18 V = 0.011 × 1.18 = 0.012	m ³	0.01

断面修復工

防錆処理含まない

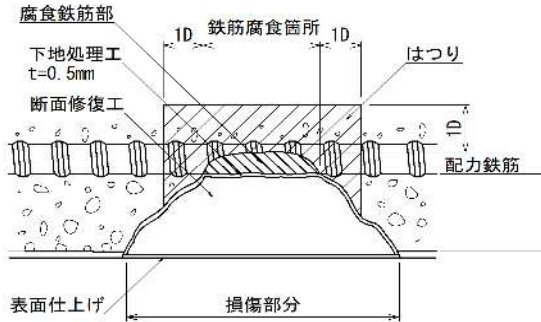
計算表							
番号	幅(m)	長さ(m)	深さ(m)	箇所	面積(m2)	体積(m3)	備考
1	0.10	1.70	0.05	1.0	0.170	0.0085	池田①
2	0.10	0.30	0.05	1.0	0.030	0.0015	池田①
3	0.10	0.60	0.05	1.0	0.060	0.0030	池田①
4	0.10	0.70	0.05	1.0	0.070	0.0035	池田①
5	0.10	0.40	0.05	1.0	0.040	0.0020	池田①
6	0.05	1.00	0.05	1.0	0.050	0.0025	池田①
7	0.05	0.30	0.05	1.0	0.015	0.0008	池田①
8	0.05	0.30	0.05	1.0	0.015	0.0008	池田①
9	0.10	0.20	0.05	1.0	0.020	0.0010	池田①
池田① 計					0.470	0.024	
10	0.30	0.40	0.05	1.0	0.060	0.0030	池田②
11	0.60	0.50	0.05	1.0	0.150	0.0075	池田②
池田② 計					0.210	0.011	
合計					0.680	0.0340	

名 称	計 算 式	単位	数 量
断面修復工 喜多② 左官工法	鉄筋ケレン・防錆処理含む N = = 1	構造物	1
	ポリマーセメントモルタル 数量表より A = = 0.640	m ²	
	別紙計算書より ロス率1.18 V = 0.032 × 1.18 = 0.038	m ³	0.04

断面修復工 単位数量計算書

概略図

断面修復工(防錆処理含む)



断面修復工(鉄筋ケレン・防錆処理含む)数量表

1構造物当り

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
はつり工		m ³	下参照	
断面修復材	ポリマーセメント系モルタル	m ³	下参照	ロス分含む

1. 断面修復材の体積を、平均t=100mmとして算出。

2. 鉄筋のかぶり量が少なく、表面が劣化していると思われる箇所の周辺については、損傷箇所と同様にはつり工を行い、コンクリート面にプライマー塗布後、断面修復工を行うこと。

3. 鉄筋のさびを確認した場合は、鉄筋背面及び発錆範囲により、1Dまではつりを行うこと。

4. 露出した鉄筋は電動ワイヤーカップ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する。

1構造物当り

名 称	計 算 式	単位	数 量
喜多② はつり工	V = 0.032 = 0.032	m ³	0.032
断面修復材	ポリマーセメントモルタル A = 別紙計算書より = 0.640 V = 別紙計算書より = 0.032 W = 0.032 × 1.18 (ロス率) = 0.038	m ² m ³ m ³	 0.038

防錆処理含む

[illegible]

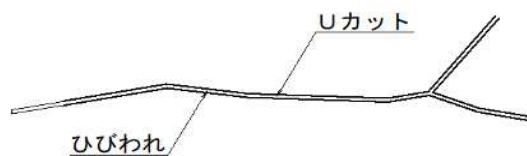
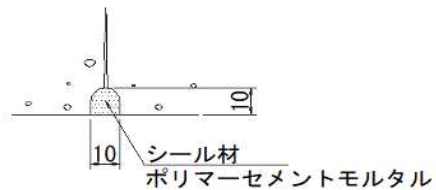
名 称	計 算 式	単 位	数 量
ひびわれ補修工 池田②			
ひびわれ充填工	N = = 1	構造物	1
	数量表より		
	L = = 3.50	m	3.50

ひびわれ充填工法 数量表

[illegible]

概 略 図

ひびわれ幅＝1.0mm以上
又は遊離石灰を伴うひびわれ



1構造物当り

名 称	計 算 式	数 量
池田② ひびわれ充填工	ポリマーセメントモルタル 比重1.60 比重＝1.60 $W = 0.010 \times 0.010 \times 3.50 \times 1.60 \times 1000 = 0.560$ ロス率1.2 $W = 0.560 \times 1.2 = 0.672$	kg 0.560 kg 0.672
100m当り	シーリング材 $W = 0.01 \times 0.01 \times 1600^{\text{kg/m}^3} \times 100.0^{\text{m}} = 16.0 \text{ kg}$	

名 称	計 算 式	単位	数 量
目地補修工 池田②	N = 1	式	1
数量表より			
接合材撤去工	L = 10.10	m	
止水工	L = 10.10	m	
目地充填工	L = 10.10	m	
喜多①	N = 1	式	1
数量表より			
接合材撤去工	L = 6.65	m	
止水工	L = 6.65	m	
目地充填工	L = 6.65	m	
喜多②	N = 1	式	1
数量表より			
接合材撤去工	L = 40.50	m	
止水工	L = 40.50	m	
目地充填工	L = 40.50	m	

目地補修工 数量表

番号	延長(m)	箇所数	総延長(m)	備考	番号	延長(m)	箇所数	総延長(m)	備考
池田②				+20.05					+12.13
1	1.40	1	1.40	右側	23	1.600	1	1.60	右側
2	1.40	1	1.40	左側	24	1.300	1	1.30	左側
3	1.60	1	1.60	+40.04 右側	25	1.200	1	1.20	+14.14 右側
4	1.80	1	1.80	上側	26	1.400	1	1.40	左側
5	1.60	1	1.60	左側	27	1.400	1	1.40	+16.15 右側
6	0.90	1	0.90	+60.05 右側	28	1.200	1	1.20	左側
7	0.40	1	0.40	左側	29	1.100	1	1.10	+18.15 右側
8	0.50	1	0.50	+76.78 右側	30	1.300	1	1.30	左側
9	0.50	1	0.50	左側	31	1.400	1	1.40	+20.15 右側
池田① 計			10.10		32	1.400	1	1.40	左側
喜多①				+1.50	33	1.300	1	1.30	+22.15 右側
10	1.80	1	1.80	上側	34	1.500	1	1.50	左側
11	1.25	1	1.25	左側	35	1.300	1	1.30	+24.15 右側
12	1.80	1	1.80	+3.00 上側	36	1.400	1	1.40	左側
13	1.80	1	1.80	+4.50 上側	37	1.300	1	1.30	+26.15 右側
喜多① 計			6.65		38	1.000	1	1.00	左側
喜多②				+2.03	39	1.400	1	1.40	+28.15 右側
14	1.60	1	1.60	右側	40	1.100	1	1.10	左側
15	1.60	1	1.60	左側	41	1.400	1	1.40	+30.15 右側
16	1.800	1	1.80	+4.05 右側	42	1.500	1	1.50	左側
17	1.800	1	1.80	上側	喜多② 計			40.50	
18	1.800	1	1.80	左側					
19	1.600	1	1.60	+6.05 右側					
20	1.600	1	1.60	左側					
21	1.000	1	1.00	+10.13 右側					
22	1.200	1	1.20	左側	合計(m)			57.25	

名 称	計 算 式	単位	数 量
構造物撤去工			
殻運搬	無筋Co 断面修復工より V= 0.043 = 0.04	m ³	0.04
殻処理	無筋Co V= 0.043 = 0.04	m ³	0.04